

KOSAKU YAMADA

童謡「赤とんぼ」  
誕生と茅ヶ崎

# 山田耕作展

10/25. 土  
2025年  
3/29. 日  
2026年

開館日 | 会期中の金・土・日、祝日（年末年始を除く）  
開館時間 | 10時～17時（最終入館は16時30分まで）  
入館料 | 200円（開高健記念館との共通観覧料300円）  
お問い合わせ | 0467-81-5015

主催：茅ヶ崎市 企画：茅ヶ崎ゆかりの人物館  
協力：一般社団法人日本楽劇協会／公益財団法人北原白秋生家記念財団  
公益財団法人童謡の里龍野文化振興財団霞城館・矢野勘治記念館／福島市古関裕而記念館  
明治学院大学図書館付属遠山一行記念日本近代音楽館／山田耕作と赤とんぼを愛する会  
協賛：神奈川県湘南地域県政総合センター

茅ヶ崎  
ゆかりの人物館  
CHIGASAKI PEOPLE'S MUSEUM

Instagram



Web



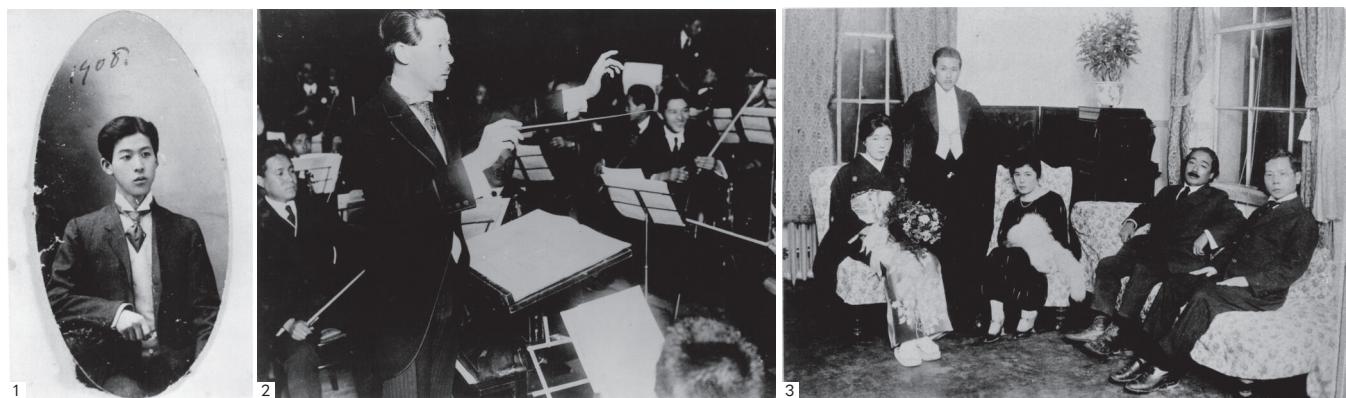
GoogleMap



# 山田耕筰展



## 童謡「赤とんぼ」誕生と茅ヶ崎



（1886）年に東京都本郷6丁目付近に生まれました。

東京音楽学校（東京藝術大学）声楽科を卒業後、ドイツのベルリン王立アカデミー高等音楽院に留学し、作曲を学びます。以降、交響曲や歌曲、歌劇の分野で才能を發揮し、日本人初の交響曲『かちどきと平和』を作曲するなど、日本の音楽界に大きな足跡を残します。

友人であつた近衛秀麿とともに設立した日本交響楽協会（後のNHK交響楽団）の分裂問題に心を痛めた耕筰が、都会の喧騒を逃れて東京から茅ヶ崎に移り住んだのは大正15（1926）年9月。のちに「晴朗な湘南茅ヶ崎の大気」と称したこの地に癒された約6年間の中で、『赤とんぼ』や『この道』など、数多くの名曲が生まれました。

令和7（2025）年は、没後60年、令和8（2026）年は、生誕140年を迎えます。企画展では、あらためて山田耕筰の生涯に光を当て、茅ヶ崎との関わりや耕筰の遺した名曲を通して、その功績を浮き彫りにします。



1.東京音楽学校本科卒業(耕筰21歳) 2.日本楽劇協会公演 3.三木露風(写真右)、北原白秋(同右から2人目)らとともに 4.茅ヶ崎で最初に住んでいた家(南湖) 5.発足当時の日響 6.第一カッターキいろ公園(中央公園)にある記念碑 7.昭和31(1956)年、文化勲章を受賞(メインビジュアル及び写真1.2.3.5.7.明治学院大学図書館付属遠山一行記念日本近代音楽館所蔵／写真4.山田耕筰と赤とんぼを愛する会所蔵)

## 茅ヶ崎 ゆかりの人物館

CHIGASAKI PEOPLE'S MUSEUM

〒253-0054 茅ヶ崎市東海岸南6-6-64

TEL 0467-81-5015

[https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/bunka\\_rekishi/1020607/](https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/bunka_rekishi/1020607/)



Ω1 コミュニティバスえぼし号:東部循環市立病院線・松が丘コース バス停「開高健記念館」

Ω2 神奈川中央交通バス:辻堂駅南口行き 辻02系・辻13系 バス停「東海岸北五丁目」

[アクセス]

JR茅ヶ崎駅南口より約2km Ω1よりすぐ Ω2より約600m

駐車場:あり(8台) ※隣の茅ヶ崎市開高健記念館と共有

### 関連イベント

#### 講演会「山田耕筰を探して」

日時 令和8年1月23日(金) 10:30~

会場 茅ヶ崎ゆかりの人物館

講師 内山喜代子氏・澤邑ゆき氏・綾部敦彦氏  
(山田耕筰と赤とんぼを愛する会)

定員 40人 ※申込制(抽選)

費用 無料(企画展に入館される場合は別途入館料が必要です)

申込 市ホームページからお申し込みください。

#### 山田耕筰生誕140年記念

#### 「茅ヶ崎赤とんぼ音楽祭」

日時 令和8年2月22日(日) 10:30~16:00

場所 市民文化会館大ホール

費用 無料

申込 不要

